

ADAP導入の道のり



本日の内容

1. 会社紹介
2. 偏光板市場の環境
3. サプライチェーンのイメージ
4. ADAP導入への作戦
5. まとめ

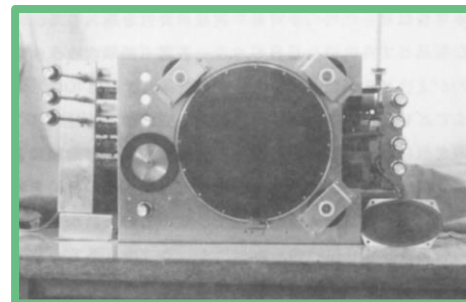
会社紹介



株式会社サンリッツ SANRITZ CORPORATION

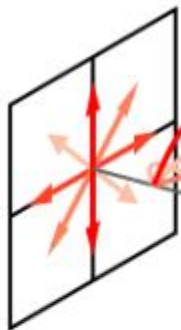
三立電気（株）から1989年改称

1939年創業	変圧器製造販売
1955年	トランジスタラジオ開発販売
1959年	偏光板開発着手
1964年	トランジスタラジオ“スピカ”100万台輸出達成 偏光板カラーテレビ開発に成功
1969年	偏光板開発に成功 量産化
2009年	電子装置関連分社化
～現在	偏光板開発製造販売専業

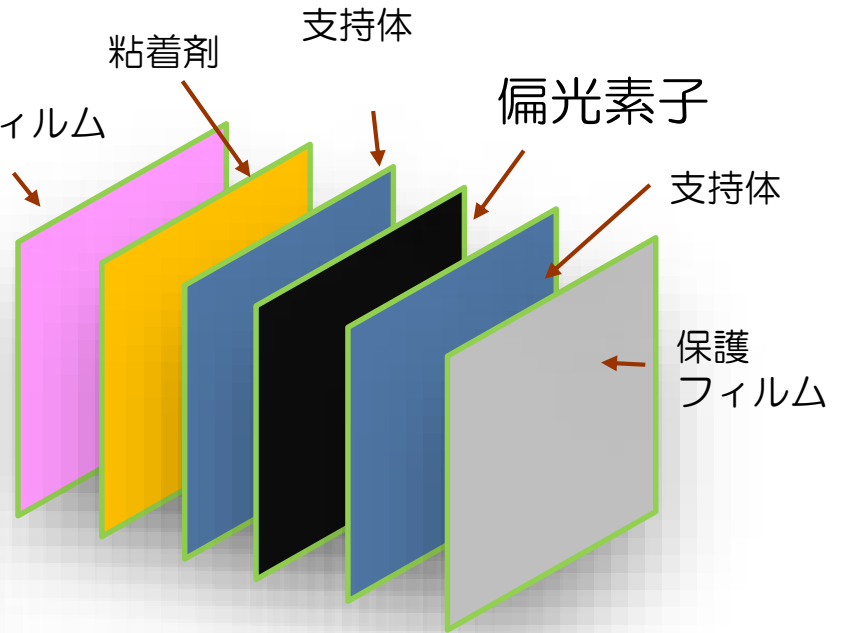
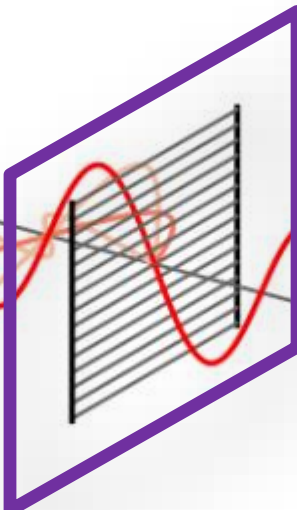


偏光板とは..

偏光とは

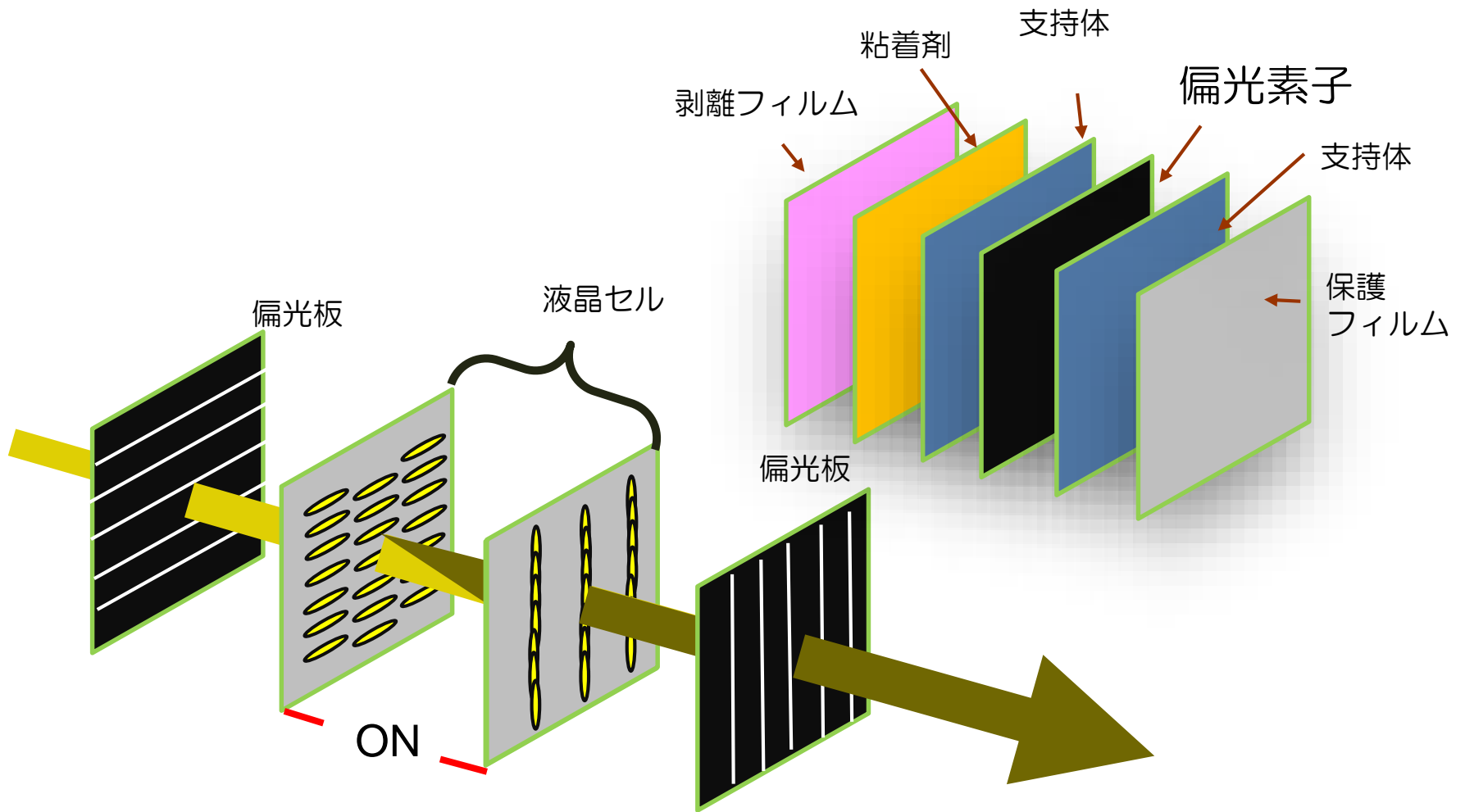


偏光板とは



引用 : 偏光 ウィキペディア (Wikipedia): フリー百科事典 2016年9月21日 (水) 18:23

偏光板とは..



SANRITZ の世界初



1979年 耐久性偏光板、多色偏光板

1986年 ハイコントラスト偏光板

1995年 高視野角偏光板

2001年 反射・半透過カラー液晶用偏光板開発

液晶（偏光板）の市場推移

1980年

1990年

2000年

2010年



時計、電卓、車載

作れば
売れる

モニター
NotePC

短納期対応
の始まり



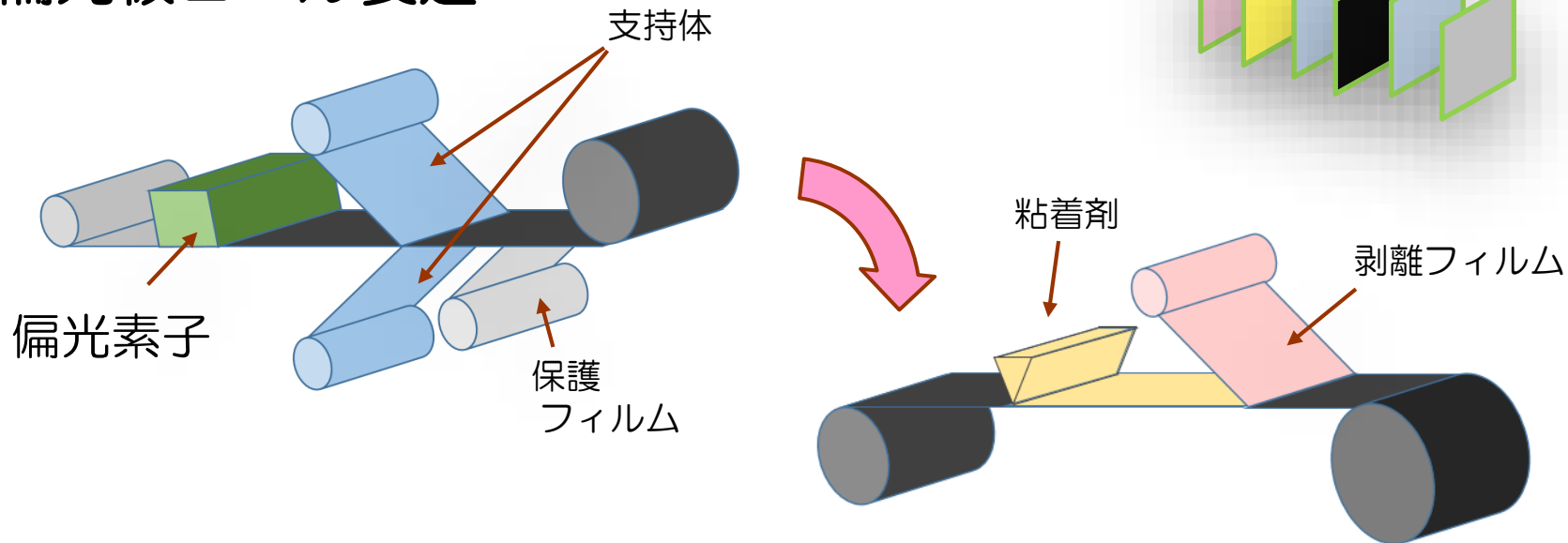
スマホ
ネット

多品種
短納期対応

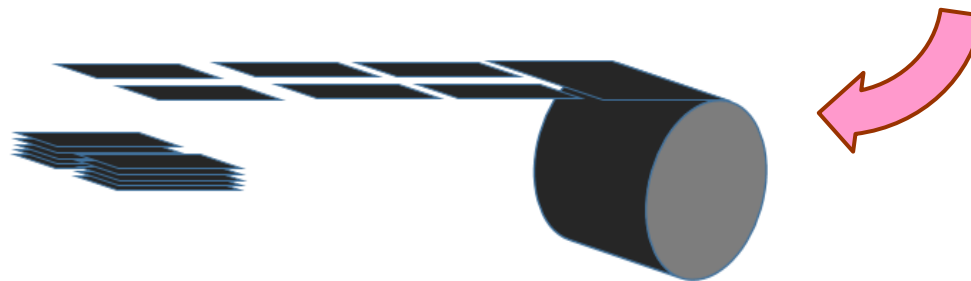


製造方法

偏光板ロール製造

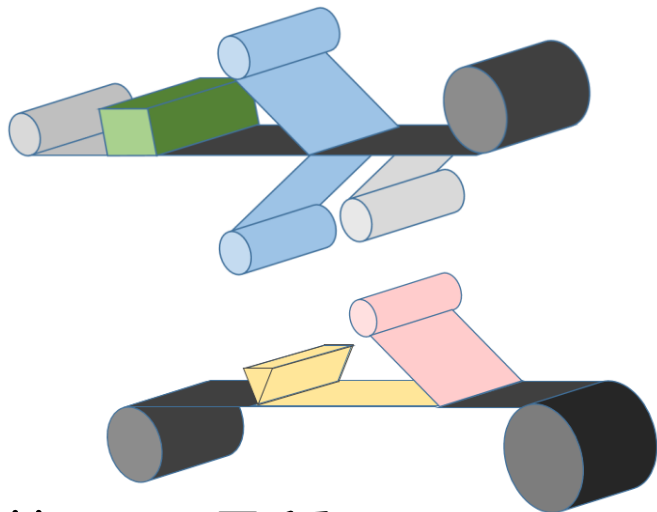


偏光板加工

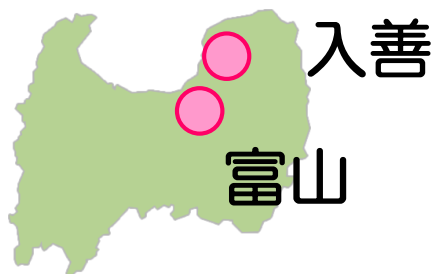


製造拠点

偏光板ロール製造



約300品種

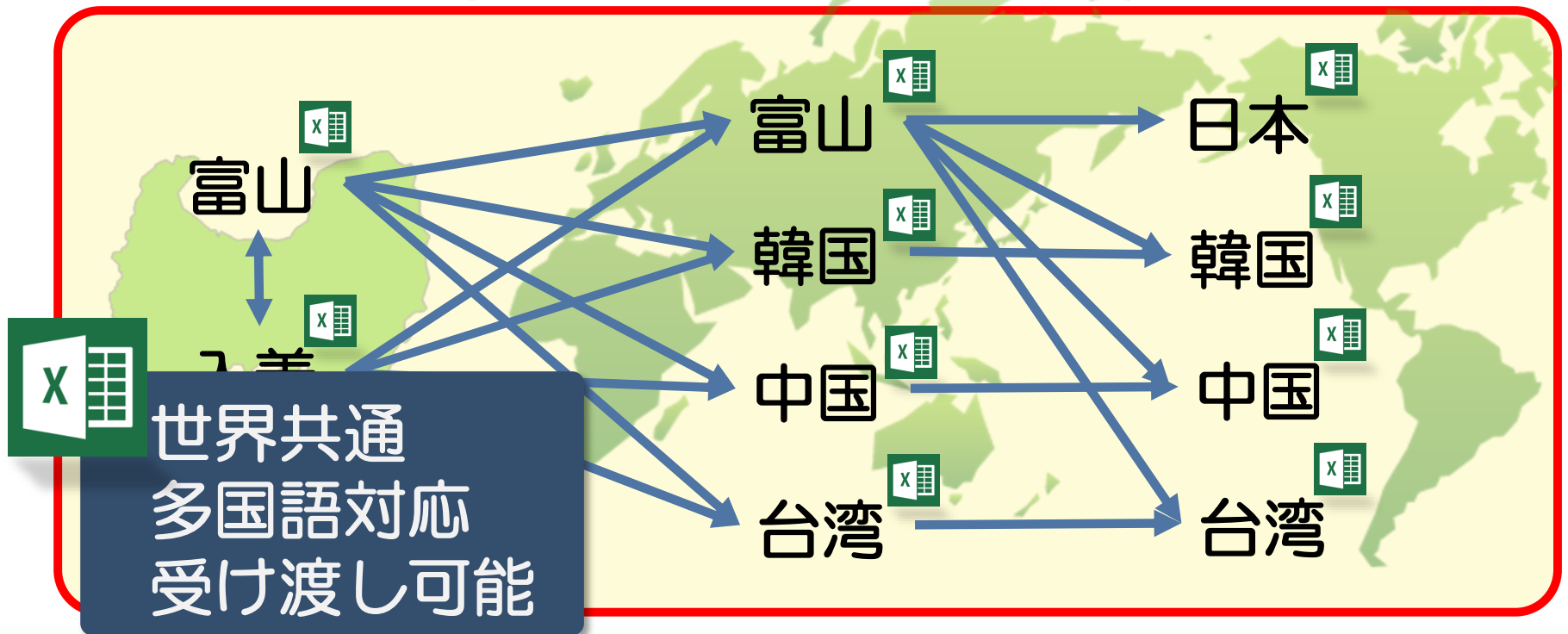
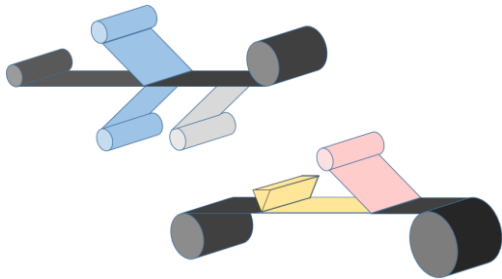


偏光板加工



約1000品種

サプライチェーンのイメージ



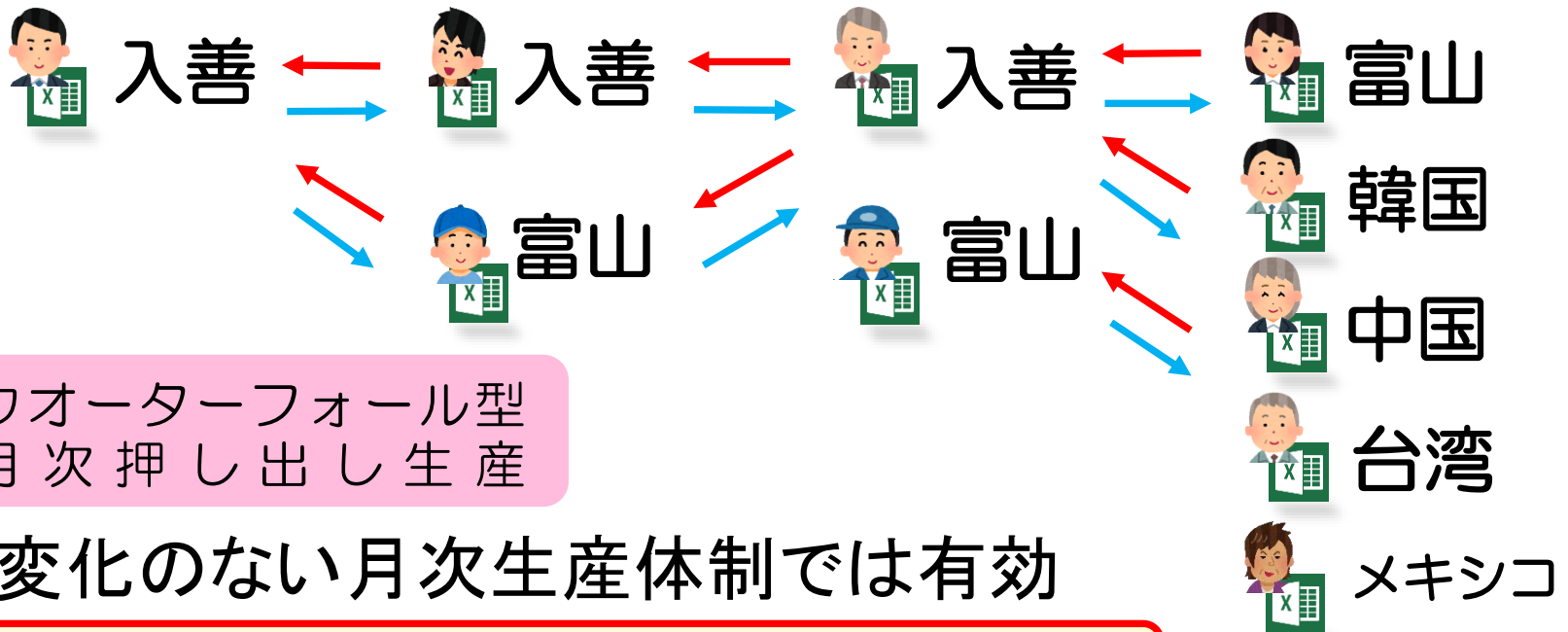
サプライチェーンのイメージ

調達

原反
製造

物流

加工



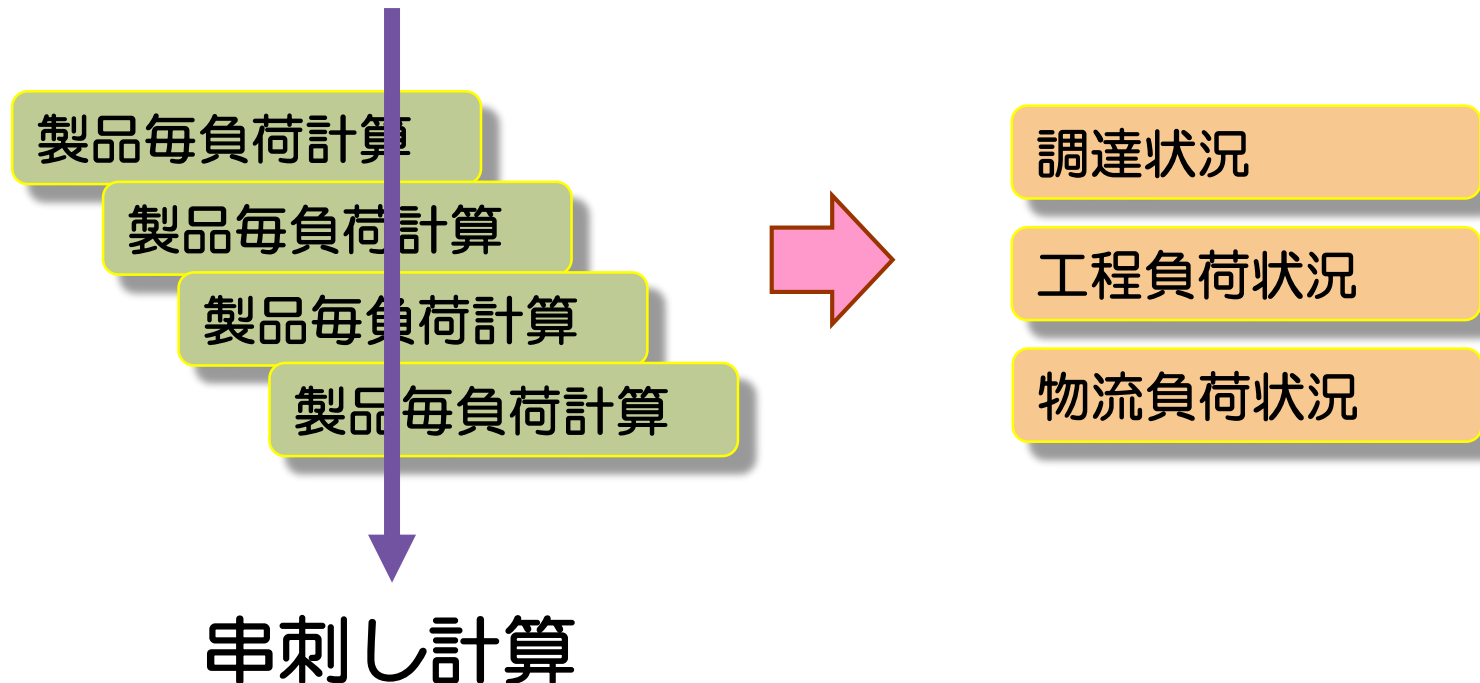
ウォーターフォール型
月次押し出し生産

変化のない月次生産体制では有効

多品種短納期対応で混乱して機能しない

部署・工程負荷調整

負荷計算エクセルで製品ごとの負荷状況を
生管が計算しあらかじめ調整しよう



負荷計算エクセル

製品別に調達・負荷を展開

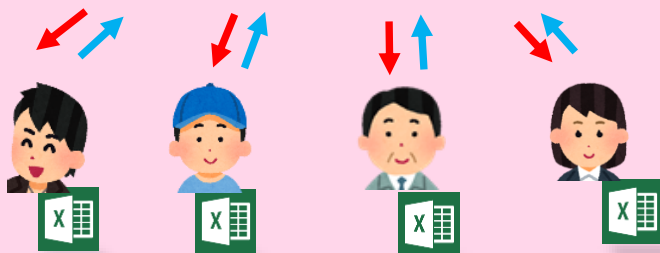


調達・負荷別に集計して確認



4～8時間かけて負荷調整

調整済の計画



短納期化に
答えられない

生管に調整が集中

調整機能に優れた
ソフトウェア
は無いのか？



富士フィルム
エンジニアリング



APSを知る

APSの評価

富士フィルムエンジニアリング

	A社製 APS (国内実績NO1)	B社製 APS (プロセス系に強い)	ADAP (構造計画研究所)
コンセプト	<p>予め登録した生産マスターから自動で現場毎の作業計画を立案する。</p> <p>専任の計画立案者が緻密な計画を作るためのツール。</p>		<p>自動計画立案に加え、材料調達、生産、在庫を含めた計画全体(サプライチェーン)の見える化に主眼。各部門が計画に参画し、コミュニケーションしながら計画遂行するツール。</p>
計画立案	マスターデータに沿って自動立案		
ガントチャート	マウスによる簡易操作でグラフィック上で計画の調整可能		ガントチャート機能なし。 マウスでの計画調整機能なし
MRP機能	ERP連携により実現		MRP機能あり
実績	FF内で実績多数 (組立系の標準) プロセス系は個別	FFでの実績なし	FFでの実績なし
SRZ適合性	未検討	○ 計画立案の属人化	○ 計画立案の現場化

 計画担当者

 福井

Episode1 月次から週次へ

月次計画から週次計画への変革を実施 (大口顧客の方針)

納期トラブルゼロだけど計画は大変

負荷調整エクセルなど
月次計画の仕組みで
週次計画を実行していた

1 現状の詳細な把握 何を調整していたか？

調達 十余裕

生産 十余裕

物流 十余裕

加工 十余裕

調達先の故障発生
や品質変動

生産の故障発生
や品質変動

天候の変化
通関の事情

受注の変動

これに部門ごとの材料単価↓ 歩留↑ 積載効率↑ ...業務目標がある

他部署の状況をよく知らない認識

Episode1 合意形成

2 顧客状況、買い方、作り方、運び方を共有

新たな発見の連続



週次調整会議

3 週次調整会議の内容を1名が理解し、全て調整できるか？

負荷計算エクセルでこれ以上の調整はできない



もう無理

部署間の連携を改善して 合議で決定しよう

Episode2 過剰在庫

年末に新製品立ち上げ

年 末：年末年始通関できない

新製品：品質不安定

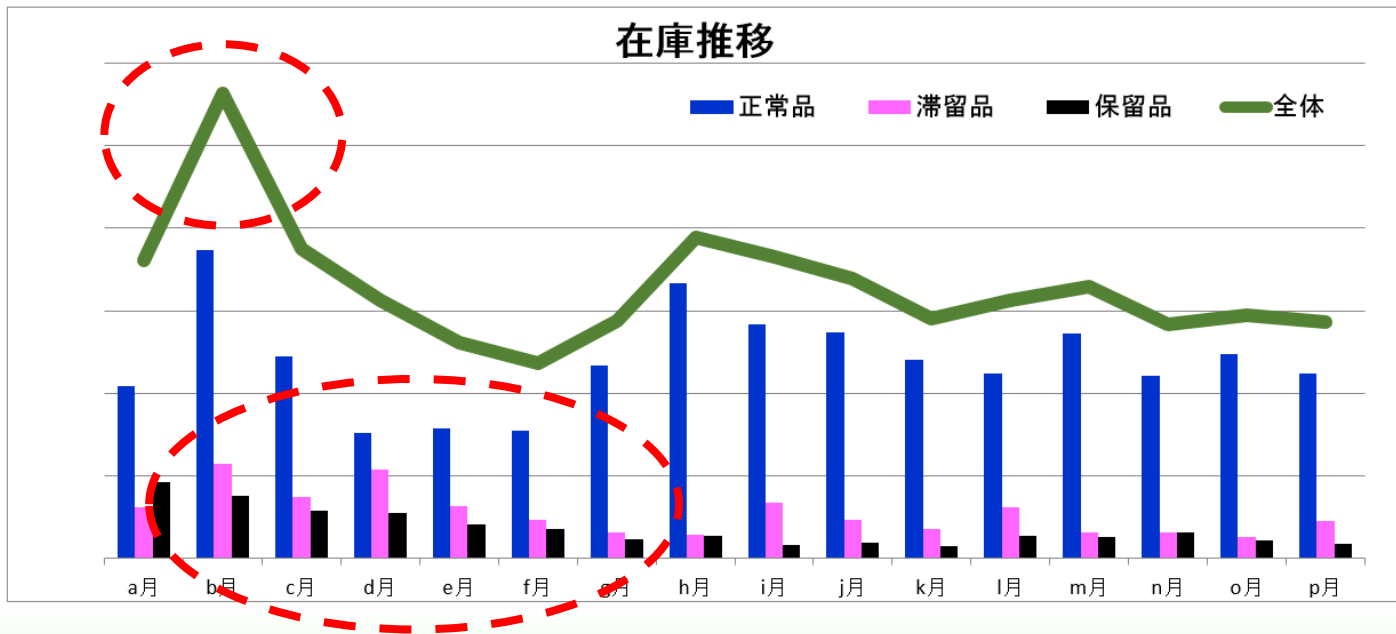


週次調整会議

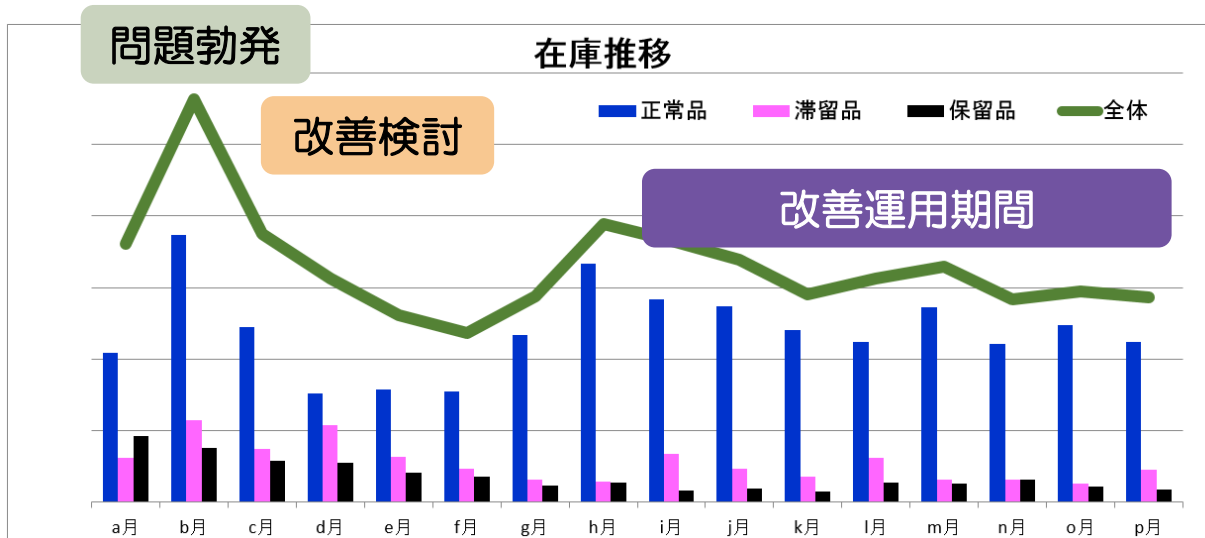
早く作り始めた



納期トラブルなし でも在庫増加・売れ残りが発生



Episode2 在庫コントロール



1 在庫コントロール



生産、物流L/Tは簡単に削れない 余裕も削りたくない
 ……でも余裕の融通はできそうだ **運用してみた**

2 情報共有の強化



用語の不統一、重み付けが色々 情報の連携が難しい

3  では大変と各部署が痛感

そこで、

生産管理システム

ADAP を提案し



Episode3 経営との連携

経営の観点・関心

在庫は少なく
廃棄はゼロ
売上と在庫は比例



1 在庫と売上げが比例しない 熊本地震 需給対応

経営がサプライチェーンの現状を知る

手間が掛かる現状の管理から改善が重要と認識。

在庫は買い方、作り方で変化すると共通の認識を持たた。

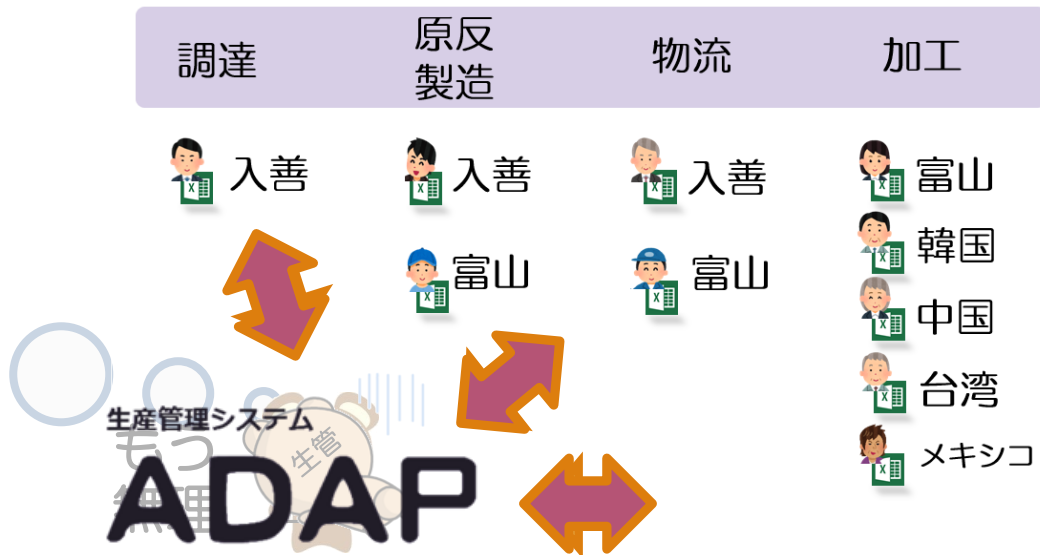
生産管理システム

2 ADAP 説明会開催 野本さんの説明が好評



いいね!

まとめ



・会社全体をスムーズに動かそう



ADAP導入の道のり

ご清聴ありがとうございました